



4月からスタート! 地域学校協働センター!!!

これまでもお知らせしてまいりましたように、「日本一の教育」を目指す檜葉町では、次年度より教育による地域コミュニティの活性化や、地域の教育力による学校教育の一層の充実のために、日本初となる地域学校協働センターを檜葉小学校に設置します!!! 保護者の方はもちろん、地域住民の方、檜葉につながるのある方など、多くの方に利用していただければと思います!!! ご利用、お待ちしております。

地域学校協働センターで予定している活動

※今後、子どもたちや地域のニーズに基づいて、変化する可能性もあります。

- ・ **学校運営協議会と3部会**の運営やコーディネート
- ・ 小学生を対象とした**放課後の体験活動**（ならはっ子子ども教室）と、**留守家庭児の預かり**（放課後児童クラブ）の運営
- ・ 小学1年生の4校時下校日の**放課後の学習活動**（英語やICT学習など）
- ・ 小学校高学年と中学生を対象とした**地域のキャリアスクール**の運営
- ・ 小中学生を対象とした**放課後の学習活動**（ならはっ子てらこや・ゆずり葉学習会）
- ・ 小中学校での**教育教材**の開発
- ・ こども園児を対象とした**延長保育時の体験活動**の実施
- ・ こども園児、小中学生、保護者を対象とした**土曜日の自然体験活動**の実施
- ・ こども園や小中学校における**地域をテーマとした学校教育活動**の実施とコーディネート
- ・ 小中学生の**登下校時の見守り活動**の支援
- ・ 檜葉小学校内に設置する**地域サロンと地域開放ルーム**の運営
- ・ こども園や小中学校の**教育施設の開放**に係る受付や調整
- ・ 地域住民を対象とした**給食を介した交流活動**の運営とコーディネート
- ・ 会津美里町や福島大学など、**外部との連携協働**の調整



地域サロンやならはっ子子ども教室の開所は、檜葉小学校開校後の4月11日（月）からとなります。

※ **檜葉町外にお住いの町民の方、子どもたちも参加できますので、お気軽にどうぞ!!!**

今冬に実施した会津での体験活動

令和3年度のフシ企画の実績を基に、天神岬や会津での宿泊体験活動や、木戸川やほととぎす山での自然体験、中学生を対象とした福島大学キャンパス訪問、こども園や福祉施設でのキャリアスクールなど、子どもたちが地域の良さを感じ、ワクワクするような教育活動を展開していきます!!!



会津美里町の小学生とも交流するよ!!!



協働センターができて変わること!!!



協働センターは、様々な形で地域と学校、そして子どもたちとを結びつけます!!! 「具体的にはどんなことができるの?」という保護者や地域の皆様向けのポイントを紹介したいと思います。

ポイント 1

「こども園や小中学校で、地域でやっているこんな活動を取り入れたらどうか?」「学校のこういうところを変えたら、もっと良くなるのでは?」というご意見を受け、多様な形で実現します。

- 学校運営協議会の地域学校協働部会では、センターに寄せられた地域の方々からのご意見を基に、学校教育で実現できるか、どの校種・学年が適しているか、どの教科や学習で取り上げられるかなどを話し合います。カリキュラムにより、学校教育では厳しい場合も、教材化したり、センターが展開しているならばこども教室などで活動したりすることも可能。部会の委員も保護者や地域の方から公募しますので、委員として直接、学校教員らと協議することもできます!!!



ポイント 2

「子どもたちと交流したい!!!」「子どもたちに〇〇を教えたい!!!」というご要望を実現します。

- センターが実施するならばこども教室は、放課後の子どもたちに多様な体験を提供する機会。既に昨年度のプレ実施で100名以上の地域の方々にご参画いただきました!!! 個人だけでなく、趣味のサークルや生涯学習の仲間たちと一緒にという関わり方も可能。「教えるのはちょっと無理だけど、一緒に活動したい。」「子どもたちの声を聞くと元気になる!!!」という方は、センター内に併設する地域サロンでの関わりもできます。多世代間交流は、子どもたちの育ちにとってもとても大切なので、ぜひお気軽にご利用ください!



ポイント 3

「地域に来てもらって、子どもたちと活動したい!!!」というご要望を実現します。

- センターでは、学校施設内での活動にとどまらず、木戸川やほととぎす山など地域全体を学びのフィールドとして、土曜日や長期休みを中心に多様な体験活動を企画・実施していきます。また、町内の職場等を活動場所としたキャリアスクールなども企画しています。「地域の〇〇を紹介したい」「田んぼや畑と一緒に活動したい」といった要望があれば、ぜひお寄せください。



ポイント 4

「地域の活動やサークル活動などで、学校施設を利用したい!!!」という相談にお応えします。

- こども園や小中学校の教育活動に支障のない形で、体育館や校庭、特別教室などの施設開放の窓口も担います。これまでは「どこに相談したらよいか分からない」という声もありましたが、今後は月ごとに希望をまとめ、公平に抽選、調整することで使用しやすくなります。なお、公平性を重視し、次年度のご希望は随時受け付けますが、月末に調整となり、申し込み順とはなりませんので、お気を付けください。



センター専用のメールアドレスが開設されました!!! センターの活動に関する質問や要望、各種申込は、kyoudou-n@town.naraha.lg.jp までお気軽にどうぞ。